

編集後記

■ 編集委員

朝田 隆
飯森眞喜雄
井上 新平
小島 卓也
松本 英夫
松岡 洋夫
三國 雅彦
(ABC 順)

日本人にとって恐ろしいものの代表は「地震雷火事親父」だから、ここに水害はない。けれどもニュースに登場するものとしては水害が最多ではなからうか。梅雨明けの頃の水害や、台風による被害としての大水、土砂崩れが報道される。そこでは高齢者施設の被災がやたらと多いという印象があった。調べてみると精神科病院やその関連施設の被災も決して少なくない。

もし勤務する病院で水害や地震に遭遇したら、自分はどういう行動をとるべきなのかと、いつの頃からか考えるようになった。自身が最初に逃げたいのはやまやまだが、立場上それはできない。まずは避難のノウハウを学ばなければ。そこで防衛医科大学校の徳野先生と知り合い、筑波大学で実践的講義をしていただいたのが私の災害避難学事始めである。講義の要は、言うまでもなく患者さんとスタッフの安全を守ることであった。

それから 2 か月たたないうちに本当に大地震が起こってしまった。やっぱり聞いておいてよかった。私はともかく、研修医が合理的かつ獅子奮迅の働きをしてくれたのである。この思いが今回の特集企画の動機である。

予備知識なく大災害に吞み込まれると、対応の術など常人にはわかるはずもない。自分の経験を踏まえ、読者に災害避難の系統的な知識を得ていただきたいと思った。同時に現場で役立つ有用な知恵を盛り込めたらと願った。このような特集は本誌としては異例である。確かに精神医学でも医療でもないが、大規模な自然災害は数年ごとに起こる。精神科関連施設に勤務する医師にとって、ここで扱われた情報や知識は災害に際して不可欠だと思われる。本特集では、わが国におけるこの領域のエキスパートの先生方に健筆をふるっていただいた。玉稿を拝読して、災害対応の基本がバランスよく記述されていることを改めて認識できた。本当は本号は読者諸氏のお役に立たないのがよいのだが、万一に備えてどうぞご一読を。

(T.A.)

精神医学 (第 53 巻 第 11 号)

2011 年 11 月 15 日号 (毎月 1 回 15 日発行)

1 部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5 %)

[2011 年年間購読料 (税込, 送料弊社負担)
冊子のみ 30,600 円, 冊子 + 電子版 39,800 円, 電子版 / 個人
30,600 円, 電子版 / 共有 35,190 円]

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711 (担当) 三由・山崎

Fax (03) 3815-7802

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為 (コピー, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を無断で行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY (社) 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に (社) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3515-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。